

＝年頭ご挨拶＝



経営支援 NPO クラブ

理事長 助川 英浩

明けましておめでとうございます。

旧年中は皆様には大変お世話になりまして有難うございました。

本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により世界中の経済活動は未曾有の大停滞に陥り、普段の生活においても生活様式・行動変容が余儀なくされる状況となりました。ワクチン接種が可能になったというのは明るい話題ですが、依然として感染拡大の勢いは衰えず先を見通せないままです。皆様におかれましても大変なご苦勞、ご不自由が続いているかと思いますが、日本らしい対処の仕方での難局を乗り越えたいと思います。

当NPOクラブの活動においてもコロナ感染の影響は甚大であり、中小企業から最も要請の多い販路開拓支援活動や展示商談会支援活動においては人との直接の接触リスクを避けるためにリアルからWEB利用のオンラインでのマッチング活動が主体となり、内部・外部会議や事務所運営においても極力接触を避ける制限を講じなければならない状況が続いています。

このような状況下、受託案件数は昨年度より大幅に減少しておりますが、その中でも有難いことに当NPOクラブの活動実績をご評価いただき新たな案件の受託も複数件出来つつあります。また、既に中小企業の新分野への進出、新技術の事業化支援、事業戦略の策定、生産現場改善など多角的経営支援に対応してきましたが、それを継続すると共に新たに「お気軽な経営相談支援」の窓口を設けた対応もいたしております。

補助金制度の活用支援や販路開拓支援の一環として立ち上げた国内ポータルサイトも多くの企業様にご活用いただいております。

今後も支援活動の質の向上を心掛けながら、中小企業の方々の要請に十分応えられる支援内容になることを目指して活動して参ります。

また、人材育成支援事業（教育機関等への講師派遣、中小企業への講演会活動等）も

WEB対応を含めて順調に進んでおり、自然災害復興支援活動や地域創生活動等と共に経営支援活動とは異なる分野の社会貢献活動として進めて参ります。さらに、社会環境変化や技術革新の進化に伴う市場ニーズの変化に対応できる支援活動と会員の自己研鑽を目的に設置したNPO内部の研究会は現在8チームが活動しており、一部は中小企業支援活動に活かされています。今後は研究会内容の講演会開催の機会を設けて支援活動に更に活かすように考えています。

現在の会員は230名を超えており、既存会員のみならず現役組合む新入会員や女性会員の活力も活かして活動の幅を拓げていく所存です。

現在、当NPOクラブでは次期中期活動方針についての検討を行っているところですが、10年後の当NPOクラブの活動領域や役割、SDGsを念頭に置き、中小企業支援活動、社会貢献活動の方針を今春には策定する予定です。

今後もよろしくご指導ご鞭撻またご支援ご協力の程お願い申し上げます。